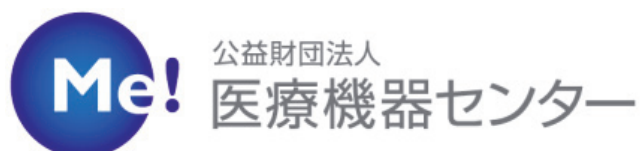




〈エグゼクティブコース〉

# NEXT経営人材研修



## ■医療機器業界の将来を担う人材の育成を目指して

NEXT経営人材研修のねらい

“知っていること”と“使いこなすこと”は違う、これが本研修のコンセプト  
“今日の知識”を“明日の知恵へ”を目指した実践的な意思決定能力を磨きます

本研修は医療機器ビジネスに特化し、  
基本的な知識の整理とその活用を実際の事例を通して学び、考え、議論をします。

本研修は教わるのではなく、受講生が自ら考えることで学びとるアクティブプログラムです。  
貴社の明日を担う人材のリーダーシップ能力を高めます。

主な対象者：医療機器業界、会社のエグゼクティブを目指す中堅社員（30～40代）

プログラム：右表のとおり

●主な進め方

18：00～19：15 講義

19：15～20：00 ディスカッション

20：00～21：00 意見交換、情報交換、ネットワーキング

●講師陣：厳選したビジネス経験豊富な講師

●課題研究：受講生自ら取り組む任意企業を対象とした分析

✓ 企業全体、買収、製品開発・上市、など

✓ 医療機器産業研究所によるメンタリング、コーチング、アドバイザリング

※医療機器産業研究所の所有資料・書籍等を閲覧、利用可能

※課題研究の成果発表（第9回）は、会社トップあるいは上司の同席が必須

修了証：講義7回のうち6回以上の出席+成果発表の修了者

受講者特典：次年度開催予定の本研修の第9回に聴講参加が可能

課題研究内容に限って、修了後1年間のみ継続的アドバイスが可能

参加により得られるもの

業界若手同士のネットワーキング、幅広い講師陣との人脈、医療業界特有な知識、エグゼクティブになるためのリテラシー、プレゼンテーションスキル、コミュニケーションスキル、リーダーシップスキル、論理的、倫理的アプローチ、資料を読みこなし、考えをまとめ発表する力

オーガナイザー

公益財団法人医療機器センター附属  
医療機器産業研究所 上級研究員  
日吉和彦



公益財団法人医療機器センター附属  
医療機器産業研究所 上級研究員  
昌子久仁子



## ■ プログラム

<b>第1回</b> 2019年 9月26日(木)	<b>医療機器業界概要</b> <b>(市場、薬事、保険、市販後)</b>	<b>東京大学公共政策大学院</b> <b>客員教授 大西昭郎 氏</b>
医療機器とは何か？日本、海外の市場の特徴は？開発における規制、市場導入に必要なルールは？製品開発・導入・市販後において戦略的に考えておかなければならないことは？医療機器業界で活躍するために必要な知識、戦略的思考を大事なポイントを取り上げて頭の整理とともに振り返ります。		
<b>第2回</b> 2019年 10月28日(月)	<b>財務とビジネス</b>	<b>テルモ株式会社</b> <b>常勤理事</b> <b>前チーフアカウント&amp;ファイナンシャルオフィサー(CAFO)</b> <b>西端亮 氏</b>
財務なくして経営はあり得ない。これは誰もが理解していることです。しかし、それを経営指標から経営戦略に活かしているのか、これが分岐点です。技術導入、M&A、資金調達などこれからの経営に不可欠なテーマに合理的かつ論理的、社外からの信頼を得る財務をビジネスを絡めて学びます。		
<b>第3回</b> 2019年 11月19日(火)	<b>知財（特許）とビジネス</b>	<b>Huimin Wang, M.D.</b> <b>Corporate Vice President,</b> <b>Japan, Asia and Pacific</b> <b>Edwards Lifesciences Corporation</b>
知財（特許）はビジネスの要諦です。特許取得・知財マネジメントの実際を、ビジネスの観点から実事例に基づいて学びます。担当はグローバル企業のアジア、パシフィックを管轄するビジネスマンです。“知財を制する者はビジネスを制する”ことがご理解いただけると思います。		
<b>第4回</b> 2019年 12月19日(木)	<b>新事業開発と資金調達</b>	<b>株式会社ユニバーサルビュー</b> <b>代表取締役社長 鈴木太郎 氏</b>
第2回で学んだ財務とビジネスの応用編です。そのビジネスを進めるべきか？資金調達は？具体的な事例を通してその開発のGo or Notを、そしてハードル克服の道を考えましょう。また、ファウンダーが開発資金を出したくなる要素は何か？説得性と納得性のある資料とは？これは社内テーマでも同じです。		
<b>第5回</b> 2020年 1月23日(木)	<b>ケースメソッド授業</b> <small>KBSケース教材：ひとつの医療機器が起こした、心臓弁膜症の治療革命            ～経カテーテル大動脈弁治療 (TAVI) ～</small>	<b>慶應義塾大学大学院</b> <b>経営管理研究科准教授 後藤励 氏 (医師・経済学博士)</b>
医療機器のケース教材を用いたワークショップです。世界のイノベーションとして患者さんへの貢献はここ数年で最大の製品のひとつと言われているTAVIの実際の経験をケースとして使います。どのような思いで製品が開発されたのか、成功へのキーポイントは？その開発におけるリスクは？リスク回避のための手段は？		
<b>第6回</b> 2020年 2月28日(金)	<b>課題研究の中間発表</b>	<b>ファシリテーター</b> <b>医療機器産業研究所 上級研究員 日吉和彦</b> <b>医療機器産業研究所 上級研究員 昌子久仁子</b>
受講者が選定した任意企業の分析の中間発表を行います。受講者同士の討議に加え、医療機器産業研究所の研究員総勢でアドバイスをいたします。ここでのディスカッションが課題研究の質を高めます。		
<b>第7回</b> 2020年 3月24日(火)	<b>エグゼクティブ講義1</b>	<b>オリンパス株式会社</b> <b>取締役 笹宏行 氏</b>
世界のオリンパスが新たに2019年1月 企業変革プラン「Transform Olympus」を発表をしました。なぜ今企業変革プランが必要だったのか。当該プランを中心にオリンパスの世界戦略を紹介し、グローバルリーダー企業におけるエグゼクティブの役割、意思決定のあり方、リーダーシップ等を学びます。		
<b>第8回</b> 2020年 4月23日(木)	<b>エグゼクティブ講義2</b>	<b>テルモ株式会社</b> <b>代表取締役会長 三村孝仁 氏</b>
テルモの10年先を見据えた5年の成長戦略「グローバル経営体制への移行、グローバル収益管理の確立、イノベーションの拠点整備」をもとにいかに関係が成長しようとしているのかを紹介し、グローバルリーダー企業におけるエグゼクティブの役割、意思決定のあり方、リーダーシップ等を学びます。		
<b>第9回</b> 2020年 5月29日(金)	<b>課題研究の成果発表</b> ・会社の上司の同席 ・次年度以降は前年度までの受講者が参加可能	<b>ファシリテーター</b> <b>医療機器産業研究所 上級研究員 日吉和彦</b> <b>医療機器産業研究所 上級研究員 昌子久仁子</b>
これまでの講義から学んだことを踏まえ、中間発表でのディスカッションを通してより深い洞察、考察を加えた課題研究の最終発表を行います。上司の方はぜひご参加をお願いします。		

募集人数 10名

期間 2019年9月～2020年5月（9ヶ月）

開催場所 公益財団法人医療機器センター 会議室  
（東京都文京区本郷1-28-34 本郷MKビル2階）



◆交通のご案内◆

- 地下鉄丸ノ内線「本郷三丁目駅」1番出口より徒歩5分
- 地下鉄大江戸線「本郷三丁目駅」3番出口より徒歩5分
- 地下鉄三田線「水道橋駅」A6番出口より徒歩6分

申込方法 当財団WEBサイトからお申し込みください。  
<http://www.jaame.or.jp/mdsi/>

受講料 45万円（消費税込み） ※お申し込み後に当財団から請求書発行

お問合せ先 公益財団法人医療機器センター附属医療機器産業研究所  
E-mail : [mdsi@jaame.or.jp](mailto:mdsi@jaame.or.jp)  
TEL : 03-3813-8553

 JAAME Academy

“JAAME Academy”は、平成28年度より始めた人材育成のための教育シリーズ。医療機器産業には、イノベーション対応人材、改善改良による進化に対応する人材、薬事・保険収載に対応する人材、国内外の販路開拓に対応する人材など様々なシーンで活躍する“ひと”が必要です。“JAAME Academy”は今後、産業界が必要とする新入社員向の初級編や開発中核人材の育成のほか、将来の経営人材の育成のための様々なシリーズを開講しています。当財団は“JAAME Academy”をとおして、医療機器産業に必要な不可欠な“ひと”の育成に貢献していきます。